



石村友見 CEO, Body Tone Yoga New York

「体から見た心の考察: 不均衡から生まれる自分軸」 / workshop: 13:15~14:15

ZenYOGA meditation workshop: 17:00~17:45

NY在住11年。元劇団四季・ブロードウェイミュージカル女優。ダンスの怪我治療から始めたヨガがきっかけで2012年「Body Tone Yoga New York」を設立。2013年から国際的に認められた全米ヨガアライアンス正式認定校として国際登録をし活躍の場をニューヨーク・中国・日本へと世界に広げる。「英語でも学べるニューヨーク・ヨガ留学」が口コミで広がり4年で卒業認定講師は200人に上る。世界で海外講師として招待され3000人以上の指導に携わる。昨今では企業に向けた立ち方・話し方・プレゼン術など「ビジネスパーソンのためのヨガ」が話題になり、セブン&アイホールディングス、リクルート、明治製菓、獨協大学、ミスインターナショナル、近畿ツーリストにも提供しヨガ以外にも活躍の場を広げる。

ジェーンマリー・ロー教授 コーネル大学

「養蜂と持鉢の作法から習う: 初心と環境への倫理」 14:30~15:20

アジア研究学部・東アジア研究所・宗教学教授。日本宗教を専門とする研究者。また、サステナビリティを考える上で重要な3つの柱、つまりエネルギー、環境、経済発展を一つのセンターに統合した米国が誇る世界最初の研究機関である、コーネル大学ATKINSONサステナビリティ研究所のフェローを兼任する。研究関心範囲は幅広く、宗教と人権をはじめ、再生可能なエネルギーと持続可能な環境・農業・食物システムに向けて、もしくはそれに反して展開している農業開発、エネルギー資源開発、環境問題、宗教コミュニティなどを含む。「禅」や「チベット仏教」の授業は学生からの人気が高く、何百人という学生が受講する。2016年イサカの町にFallen Tree Center for A Resilient Future (禅センター)を開設し、週末は学生たちとともにリトリートをする。コミュニティガーデンや養蜂を行っている。



瞑想と倫理的行為の実践

~日常生活における鍛え方~

瞑想の実践を通して倫理を踏まえた心を耕作し、現在私たちを取り巻く

様々な環境にどのように対応していくことが必要かを考える。サンフランシスコ、ニューヨークからの

3人の講師と共に、マインドフルネスの一步進んだ領域を思索する。

開会の言葉: 清水寺貫主森清範 閉会の言葉: 清水寺本坊成就院住職大西英玄

2017年5月20日(土) 清水寺本坊成就院 13時~; 清水寺特別拝観 18時~

共催: 清水寺本坊成就院・佛母寺

後援: 公益財団法人仏教伝道協会・世界宗教者平和会議日本委員会(仮)

参加費: 10,000円 *瞑想がしやすい服装でご参加ください

*申し込み受付【定員あり】 mmatsubara@outlook.com

名前と連絡先(電話番号・メールアドレス)をお知らせください



松原正樹 花園大学社会福祉学部臨床心理学科客員教授

「Not for Sale: 禅の見解と今における倫理を踏まえた心」 / workshop

15:35~16:45

ZenYOGA meditation workshop: 17:00~17:45

2009年コーネル大学でアジア宗教学博士号取得後、カリフォルニア大学バークレー校仏教学部・仏教学研究センター講師、スタンフォード大学H0仏教学研究センターフェロー。現在、コーネル大学東アジア研究所フェロー、並びに大学の異宗教間対話プログラムであるCornell United Religious Workでの非常勤チャプレンを兼任する。ブラウン大学瞑想学フェローをも務め、臨済宗妙心寺派佛母寺住職。これまでGoogle本社、Virgin America本社などでも禅、茶道を伝えてきた。セントメリーズカレッジ・カリフォルニアのラグビー部瞑想インストラクター。日米を行き来しながら、実用的な禅マインドフルネスを伝える橋渡しの役割を果たす。祖父は故松原泰道、父に故松原哲明。